

【学校/園関係者評価書】（令和5年度）

園 名	朱雀こども園
評価者名 (学校評議員名)	学校評議員様 4名
学校関係者評価実施日	

大項目	中項目	目標達成状況及び取組状況について	園の取組の適切さについて	教育活動、学校経営の改善方針について
I 教育活動に関するもの	教育目標・教育計画 教育内容・保育指導 特別支援教育 園行事(運動会・発表会・作品展) 園児の生活や様子など	<ul style="list-style-type: none"> ・教育目標の達成のために全職員で取り組まれている。 ・保育教諭が園児との信頼関係を築き、園児が安心して身近な環境に主体的に関わっていく取り組みが行われていると感じる。 ・学校評議委員会会議での活動報告などと合わせて、「教育目標」「めざす子ども像」の実現に向かって、園長が教職員と共に取り組む様子が見られた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・共通理解のための会議を開き時間を確保し職員相互で学び合うことができたのは適切である。 ・保護者や子どもたちとのコミュニケーションや発信を見逃さないことも良い。 ・発表会では役になりきり、得意な運動やダンスを披露したり、道具の出し入れも自分たちで行い、友達にも気を配り助けてあげる姿もあり、子どもたちの素晴らしい成長を感じることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園児数が多い中、先生方の負担も増えることと思いますが、しっかり取り組んでいたと思う。 ・保護者アンケートの「遊具施設等の活用」について評価が低い。昨年5月に保育園で「遊具のロープが首に絡まる」事故が発生している。遊具の活用と合わせて遊具等の事故防止対策などへの取り組みが必要である。 ・組織的に迅速に対応する体制についてはできていないことはないと思うが、より良くするための工夫を願う。
II 園経営に関するもの	組織運営 園児の安全管理 保健管理 地域との連携 施設・設備 情報管理など	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児棟と幼児棟が離れ、園児が193人、教職員も多い中で、経営目標・方針や会議や研修内容の周知・情報の共有に努力されている。 ・コドモンの配信等IT活用に取り組んでいる。 ・地域との関わりはとても充実している。 ・評価等をホームページで公開し、園・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めていることは評価できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園のお便り、ホームページにより、子どもたちの様子を知らることができました。 ・職員のモチベーションを上げる取り組みは適切である。 ・焼いも体験や収穫、理科実験など地域の方の協力を得て自然に接し、好奇心を育て、楽しさを友達と共有できる取り組みが行われている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これからも自然に触れてのびのびと子どもらしく、笑顔を絶やさず友達とも仲良く遊んでほしい。 ・地域連携は、お互いの理解を深めるため、遠慮なく依頼や意見交換をしてください。 ・保護者アンケートの「施設の安全管理」について評価が低い。施設の安全点検で危険箇所の抽出と是正の徹底が望まれる。

その他の園に関する意見

・子ども達がにこにこ笑顔で迎えてくれるのが、とても嬉しいです。未来ある子どもたちが安全で健やかに成長されることを望みます。

・子どものことを第一に考えて下さっている様子やかわいい子どもたちに触れ合うことで元気をいただきました。

・地震などの訓練をより分かってもらうために、保護者も参加や見学できる工夫ができれば、実際に身につく、万が一の大地震に備えることができる生きた訓練になると思います。

・子どもたちや園の様子をいろんなツールで発信されているのは、とても良いことだと思います。自分の言葉では表現し難い子どもがほとんどだと思うので、保護者は理解が深まります。保護者と園、先生方との信頼関係ができています。

・毎月避難訓練が行われていますが、消防訓練が主体になっているように思えます。大地震が発生した時、教職員は何ができるのか。パニックになった子どもたちをどのように落ち着かせ安全な場所に避難誘導できるのか、教職員だけの避難誘導訓練を検討することは喫緊の課題です。また、「家具類は必ず倒れるもの」と考えて、転倒防止対策を講じておく必要があります。

・自由に話し合える良い職場関係の構築がなされていると見受けませんが、保育士による幼児虐待が相次いで明らかになりました。「不適切な保育予防マニュアル」や「内部通報制度」の周知徹底の機会ととらえてみては如何ですか。